

【ムサシノケミカル株式会社】

「化粧用発泡パフ」の生産に用いる気泡安定剤の開発

開発のねらい

弊社はさいたま市で45年の生産実績を持つ水系粘接着剤を研究するメーカーです。長年の研究・製品市場の幅を拡大すべくマーケティングした結果、下記の市場、この市場がVOC課題を抱えていることを掴み、これまでの水系技術の展開で新たな市場が出来るかと判断し、開発に挑戦しました。

開発の概要

この市場とは、化粧用発泡パフ（合成、天然ラテックス等での発泡体で作られる）、このパフ生産時に使われる気泡安定剤の市場です。現状のパフ発泡時の安定剤は50年近く米国企業のオンリーワン製品として、世界の発泡メーカーに使用されてきました。しかし世界環境が謳われる中、この製品にもVOC課題が浮上、即断で生産中止が実施されその結果、埼玉県の発泡メーカーの倒産にも波及しました。そこで長年の水系薬品を扱う経験から数十種類もの薬品の配合に取り組み、高密度発泡体への安定剤を創りあげました。

特長

市場でオンリーワン製品として君臨してきた安定剤は塩素化ホルムアルデヒドとアンモニアの反応生成物で環境負荷を抱えていました。これに対し水系で気泡安定剤を創りあげたことで肌への負担を軽減し、高密度で肌に優しい感触のパフを送り出す一役を担うことが出来ました。パフメーカーからは配合が楽になり、生産性の向上にもなる、とお聞きしております。

用途

- ①化粧品に使われる『ファンデーション用発泡パフ』生産時の気泡安定剤
- ②更に寝具等のゴムラテックス発泡体の気泡安定剤としても使用テストが開始されています。



気泡安定剤なし

VOC課題品使用

当社開発品使用

お問い合わせ先

【所在地】 〒336-0932 埼玉県さいたま市緑区下山口新田1170-1

【連絡先】 TEL 048-878-2023 FAX 048-878-1668 開発部

<http://www.mscc.jp>

